

保護者の皆様へ

山形市立第二中学校
校長 小 関 広 明

学校における熱中症事故の防止について

盛夏の候、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、連日気温が非常に高い状態が続いている中、7月28日には、米沢市において、部活動から帰宅途中の生徒が熱中症の疑いでいのちを落とすという痛ましい事故が起きています。

学校ではすでに、夏休み中ではありますが、部活動や体育祭練習等を行う際は、水分補給と休憩を適切にとり、気温や湿度をみながら、活動を行うか否かを含め、下記の内容及び別紙資料に留意して活動してまいります。

記

1 学校教育活動における留意事項

気温35℃以上、または熱中症指数(WBGT)31℃以上の時間帯は

原則として屋外活動や運動活動(※)を行わない。

(※) 体育館などの冷房が効いていない場所での活動を含む

- ・ 気温35℃未満、熱中症指数(WBGT)31℃未満の場合も、湿度や日差しなどに留意し活動内容を変更する等十分な対策を行う。
- ・ 活動を行う際には、こまめな水分・塩分の補給や休憩の確保、活動前・活動中・活動後の児童生徒への健康観察などの十分な配慮を行う。
- ・ 熱中症の疑いのある症状がみられた場合には、早期に水分・塩分補給、体温の冷却、病院への搬送等、適切な対応をする。
- ・ 部活動においては、別紙「部活動における熱中症対策(参考例)」により対応する。

【「小・中学校における熱中症事故の防止について」(令和5年7月31日付け山形市教委通知)より】

2 夏季休業中の対応について

(1) 教育活動や部活動等で早めに切り上げる場合は、学校連絡メール(学校全体・部活動)でお知らせいたします。

※現在、部活動ごとの連絡メールシステムを準備中です。今後、各顧問から配付される部活動のQRコードで8月4日(金)までご登録ください。運用は、8月7日(月)から運用と考えています。

(2) 部活動等の終了後、帰宅前に健康観察を行います。家庭でもお子様の健康観察をお願いいたします。

(3) 長距離徒歩等の登下校に心配があり、自転車による登下校を希望する場合は、緊急メールでご相談ください。なお、自転車による登下校を行う際は、ヘルメットを着用すると共に交通ルールを守り、交通安全に十分留意するようにお伝え願います。

(4) 水分補給に関し、水筒を持参することを基本としていますが、必要に応じて不足分を凍らせたペットボトル等を持たせてください。

(5) 部活動や体育祭練習等で暑さが心配される場合、必要に応じて身体を冷やすもの(ヒヤロンや冷えピタシート等)を持たせてください。

※ 夏季休業明けの対応については、状況に応じて別途ご連絡いたします。